

II. 今後の大規模災害リスク等を見据えて取り組むべき施策

「交通政策審議会 答申(防災部会)(令和6年7月)」より抜粋

3. ソフト面の施策

○港湾BCP・広域港湾BCPの実効性向上

- ▶ 港湾BCPの地方港湾での策定や不断の見直し・拡充、訓練の実施による連携強化
- ▶ 地域防災拠点・広域防災拠点の連携・役割分担等、広域災害を想定した計画策定

○災害発生時の対応の迅速化・的確化

- ▶ ドローン・衛星、夜間監視が可能なカメラ等の利活用による施設点検の迅速化
- ▶ 構造物の変状計測の自動化・的確化、判断に必要な情報を共有するツールの構築・運用等による施設の利用可否判断の迅速化
- ▶ 支援側港湾においても支援船等の利用調整による港湾利用の最適化を通じた被災地支援の円滑化

○関係機関・民間との連携

- ▶ 訓練実施等による災害時の海と陸の連携、港湾間、関係機関との連携体制の強化
- ▶ 臨海部の倉庫や民間船舶等、民間のリソース活用のための体制づくり(協定締結、訓練の実施、民間のBCP策定の推進等)

○情報共有ツール

- ▶ 防災情報の一元化・共有のための「防災情報システム」の推進・高度化によるソフト面の各施策の更なる円滑化

○港湾BCP・広域港湾BCPの実効性向上



建設業者、フェリー会社等と連携した訓練の実施例

○支援船等の利用調整

港湾	施設	1/3 (水)	1/4 (木)	1/5 (金)	1/6 (土)	1/7 (日)	1/8 (月)	1/9 (火)	1/10 (水)	1/11 (木)	1/12 (金)
輪島港	マリンタウン		調査完了	巡視船さど(海上保安庁)			多用途支援艦ひうち(海上自衛隊)	フェリー栗国(日本財団)		ひうち	巡視艇かがゆき(海保)
飯田港	-4.5m		調査完了	豊島丸(ピースウィンズ・ジャパン)			豊島丸		フェリー栗国	豊島丸	
矢田新(第二東)			調査完了				海翔丸(九州地方整備局)			豊島丸	さど
矢田新(第一西)			調査完了	巡視船のと(海上保安庁)	海翔丸(海上保安庁)	巡視船だいせん丸(海上保安庁)	巡視船のと(海上保安庁)	巡視船さおろ(海上保安庁)	巡視船でじま(海上保安庁)	巡視船さど(海上保安庁)	巡視船みうら(海上保安庁)
七尾港			調査完了							でじま	ナツチャンWorld(防衛省)
	大田3号		調査完了	さおろ							東駿丸(東ソー株式会社)
											護衛艦せんだい(海上自衛隊)

支援船等の利用調整による港湾の利用の最適化

○民間のリソースの活用

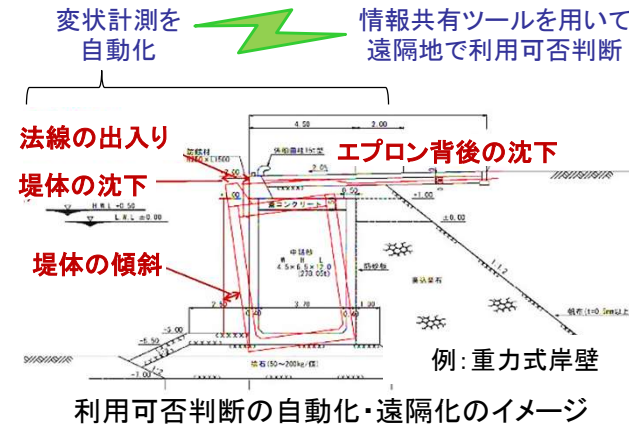


災害時の民間施設の活用例

○迅速な施設点検・利用可否判断



ドローン・衛星等を活用した施設点検



○情報共有ツール



防災情報システムの表示イメージ